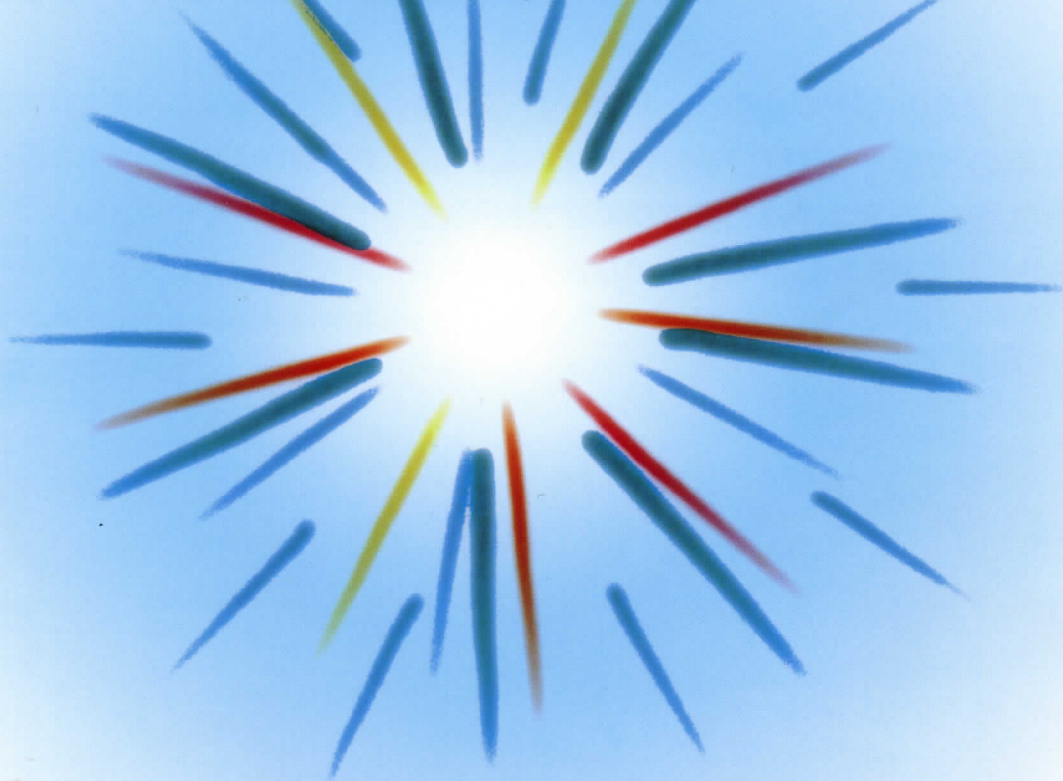


# HUMAN TECHNOLOGY



水とともに120年

株式会社 春日産業

# (株)春日産業が手がけた工事実績を結集 大量で安定した集水井を実現

長年の実績を背景に開発した  
当社独自の集水井築造技術



21世紀のテーマに向け、環境問題とも関係する  
「貴重な水資源を有効に利用する」ため、  
たゆまぬ新技術の開発に努めてまいります。

- ・ 専門スタッフによる新技術開発
- ・ 斬新な発想による掘削工法
- ・ 安定した井戸構造の実現



# 防災用2連式井戸設備

災害に強い街づくりのために

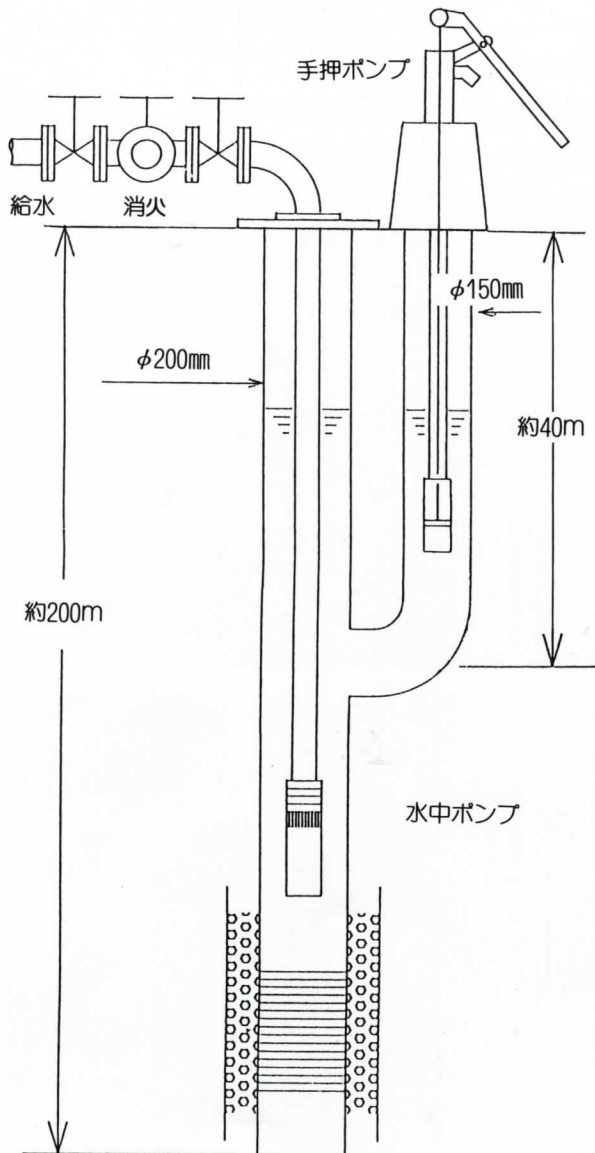
阪神・淡路大震災のような都市型災害に備えて、ライフラインの確保は最大の急務です。

とくに防災用水は、災害時の救援活動・消火活動を強力にサポートします。

防災システムの確立は、まず災害用水、生活用水の確保が基本です。

災害に強い街づくりのために、災害用消火用水と生活用水の2つの用途に対応する当社の「防災用2連式井戸設備」の設置をおすすめいたします。

防災用2連式井戸設備



防災用2連式井戸設置状況（東京都内）

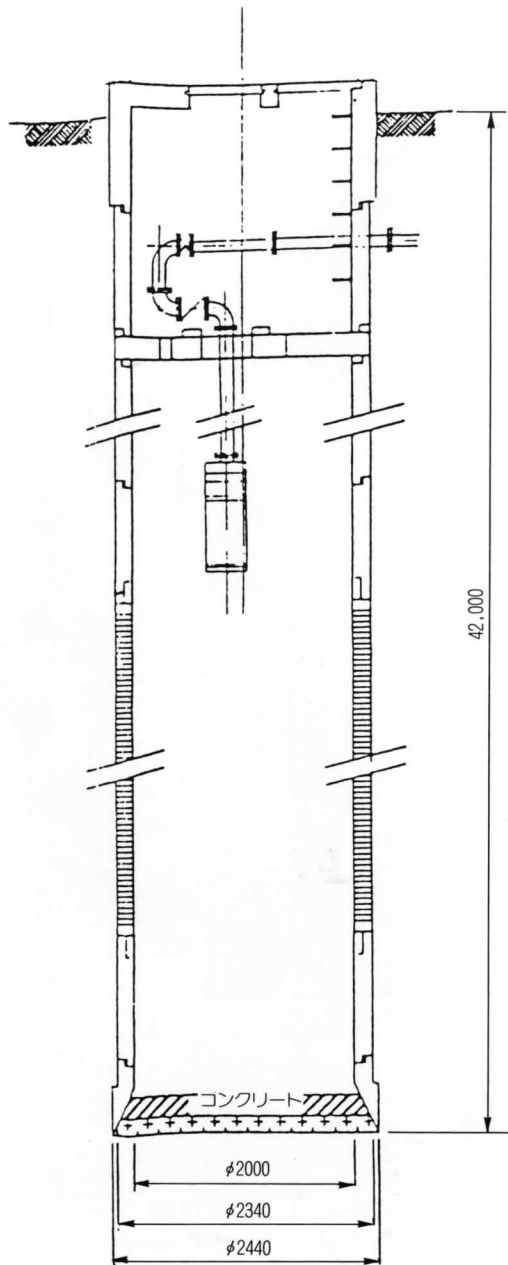
# 大深度拡底集水井

高い技術力と確実な施工

当社では、水中掘削技術と大深度拡底工法を組み合わせ、安全で短い工期、しかも集水効率の高い井戸を確実に実現してまいりました。

## ●井戸構造の特徴

- ①特殊掘削機械により、砂層、礫層、粘性土、玉石層、等のあらゆる地盤に対して集水井を築造。
- ②上部シートパイルによる"締切"を行い、水中掘削をするため、井戸工事周辺の地盤沈下を防止。
- ③RCケーソン、RCセグメント躯体で築造するため、掘削工期を大幅短縮。
- ④大型掘削機による水中掘削方式を採用。高能率、高精度掘削を行い、大深度、大口径井戸を実現。



掘削状況



拡底状況



# 集水効率の高い・豎型放射状集水井

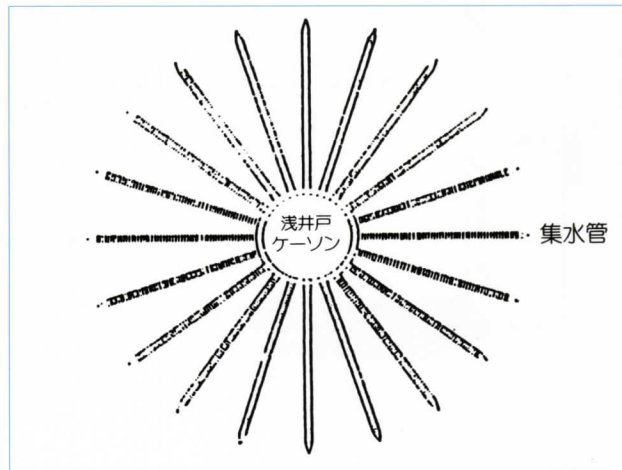
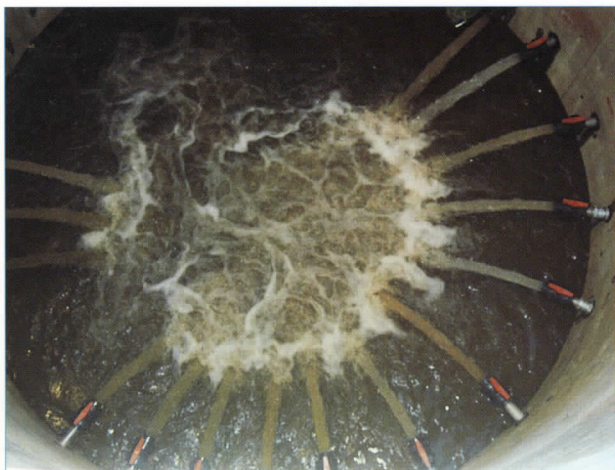
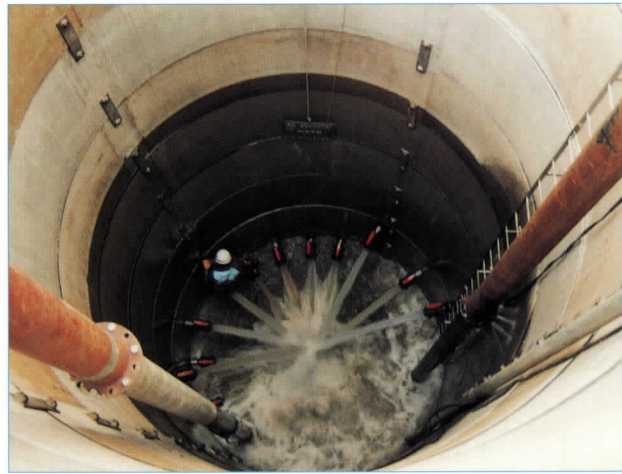
## ■Radial WELL■

「良質な帯水層」「豊富な地下水」を有効利用する高性能浅井戸

### Radial WELLの特徴

- ①集水面積が大きく、取水効率の高い、高性能浅井戸を実現。
- ②集水ボーリングにより、井戸径を最大限に拡大し、大量取水を効率よく実現。

当初の技術は、多数の“豎型放射状集水井”の築造経験、施工実績を生かした井戸仕上げ（特殊人工亀裂等）により、“目づまり”のない高性能浅井戸を実現。



# 浅井戸改修技術

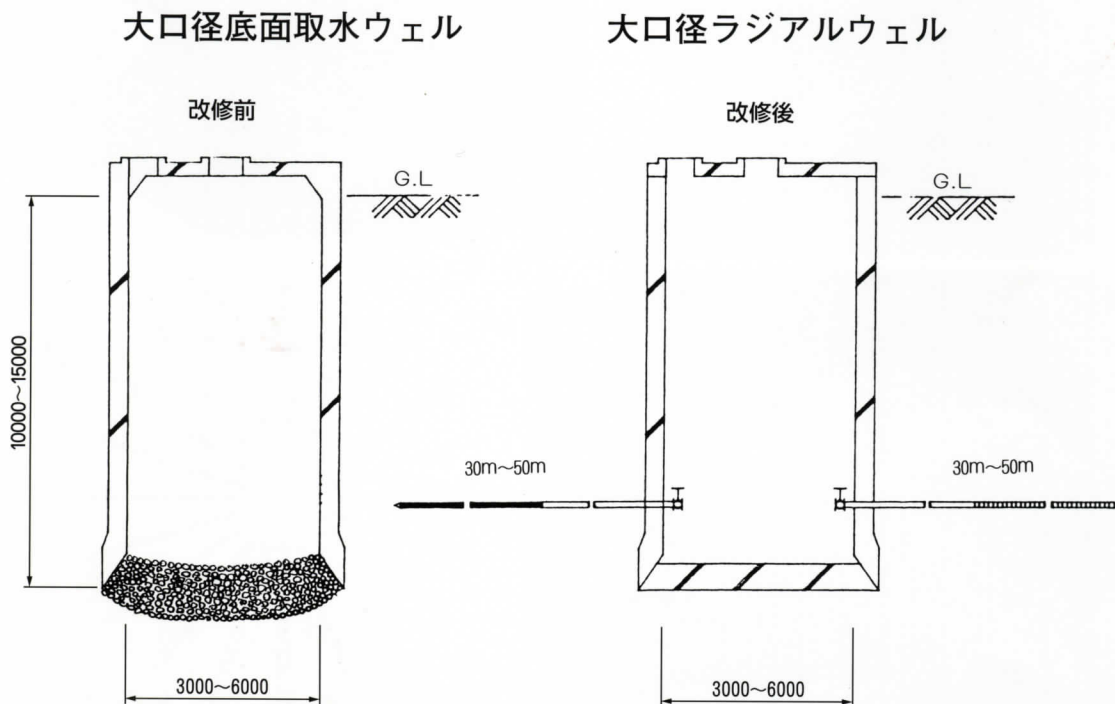
井戸の生命は永遠ではない

・井戸の健康管理...こんな兆候はありませんか？もしあれば「危険信号」です。

- ①自然環境の変化、例えば河川改修の結果、自然水位、地下水位が下がり、取水量が大幅に低下。
- ②井戸を長年使用し、取水効率が落ち、また取水量が年々低下傾向にある。
- ③帯水層が長年の井戸使用により、「圧密」し、「目づまり」を起こし、取水量が年々低下している（特に底面取水の浅井戸に多く見られる傾向）。

・こんな時は、井戸のリハビリが必要です。ぜひ当社にご相談ください。数多くの現場経験、施工実績、改修実績を生かして、井戸現場の水理条件を調査・解析して、最も有効で適切な浅井戸改修方法を提案し、実施いたします。

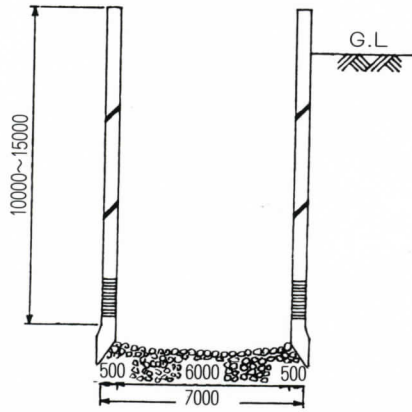
## 1. 大口径ラジアルウェル



## 2. 二重RCケーソンウェル

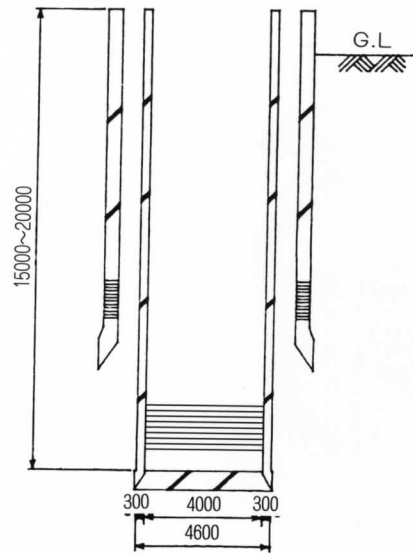
### 大口径取水ウェル

改修前



### 二重RCケーソンウェル

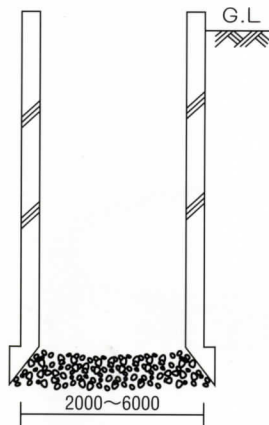
改修後



## 3. 大口径中掘ウェル

### 大口径底面取水ウェル

改修前



### 大口径中掘ウェル

改修後

